



しらいし かつたか
白石 克孝

龍谷大学政策学部 教授

【略歴】

名古屋大学法学部、名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程

【研究テーマ】

持続可能性とガバナンスの結合について理論的に考察し、実践的な政策を提示する。地域開発政策のパラダイム転換を構想する。非営利セクター論の可能性を探り、パートナーシップ論の発展方向を提起する。

【 講演可能なテーマ 】

- ・ 協働によるまちづくり
- ・ 持続可能なまちづくり
- ・ 再生可能エネルギーの利活用とまちづくり

【講演実績】

- ・ 地域公共人材の育成とその手法
- ・ ガバメントからガバナンスへ
- ・ 「新たな公」と人材を考えるー「地域公共人材」の意義と育成システムー

【著書・論文】

- ・ 『持続可能な地域実現と地域公共人材 日本における新しい地平』（日本評論社、2011年、編著）
- ・ 『持続可能な地域実現と協働型ガバナンス 日米英の事例比較を通じて』（日本評論社、2011年、編著）
- ・ 『地域からエネルギーを引き出せ!—PEGASUS ハンドブック』（公人の友社、2010年、監修）
- ・ 『参加と協働の地域公共政策開発システム』（日本評論社、2008年、編著）等多数

【委員会・審議会】

- ・ 長岡京市生活環境審議会会長、
- ・ 「京都府若者等就職支援条例（仮称）」検討会議委員、
- ・ 泉南市指定管理者管理運営施設の第3者評価委員会委員